

宇野っ子

玉野市立宇野小学校

立冬。木々が色づく季節に・・・!

11月7日(日)が暦の上での冬の始め、立冬でした。校庭の木々の葉も徐々に赤・黄・だいたい色に色づき始めました。しかし、立冬が過ぎたとはいえ、気持ちはまだまだ秋です。実りの秋の総まとめの時期です。

学校では秋の遠足や修学旅行が終わり、今は各学年が、学習発表会へ向けて本格的に練習に取り組んでいるところです。様々な合奏や合唱の曲が教室から聞こえてきます。

さて、2学期も後半戦、子どもたちは規則正しく生活ができていますでしょうか。今ある課題を克服するためには、生活を改善し少しずつよりよい生活を目指さなければなりません。今よりも、計画性のある生活ができるように努力しなければなりません。



子どもたちの仕事として、主に次の3つのことが挙げられます。

1. 早寝・早起き・朝ごはん
2. 家庭学習
3. 手伝い

1. 早寝・早起き・朝ごはん。

朝からあくび、背中ぐにゃ、……。以前、子どもたちの朝の教室の姿がTVで話題になったことがあります。

目覚めてから2時間を経過しないと、脳がしっかり働かないといわれています。また、朝ごはんを食べずに登校すると、脳に糖分が十分補給されず、ガソリンのない車と同様な状況になり、十分な動きどころかエンストすら起こしかねません。まして、成長盛りの子どものための身体にとってよくありません。

早く寝ると、自然に朝早く目が覚めます。すっきりと目覚め、余裕のある時間の中で朝食をとり、トイレを済ませ、元気に「行ってきます。」と家を出発できます。元気な心と体で授業に向き合えるように、夜10時には寝るようにしましょう。(遅くても10時半までには)

特に、減らすべき時間として、テレビやゲームの時間があります。本校でも、毎日合わせて5時間以上テレビを見たり、ゲームをしたりするお子さんが10～20%もいるようです。せいぜい、2～3時間が目安かと思えます。

2. 主体的に取り組む家庭学習

子どもたちが、新しく学習したことをきちんと身につけるには、その日の内にきちんと復習することが大切です。なぜなら、翌日には、学習したことの3分の1は忘れてしまうといわれているからです。そのとき、書くことをおろそかにしてはいけません。書くことにより、習ったことをもう一度思い出し、それをノートの上に再現し視覚化する。こうした、自分の手と目の作業を繰り返すことによって、より確実に内容を定着させることができるのです。

けれどもこの作業は、集中力・忍耐力を要求されます。時間も



かなりかかります。さらに、毎日繰り返さなければなりません。大変ですが、毎日粘り強く取り組んでいくことが、確かな力を身につけることになるのです。

○1～2学年は 20分～30分 ○3～4学年は 40分～50分

○5～6学年は 60分～70分

<家庭学習の例> 漢字・計算練習、音読、読書など。基本は、復習中心の内容になります。

3. 家族の一員としての手伝い

家事労働は、単なるお手伝いではありません。

責任をもった家事労働は、やってくれなければたちまち家庭生活に支障をきたすのです。共働きの家庭の子が、夕御飯を炊くことを分担していて、夕方遊びほうけていて米をとぐことを忘れた場合、一家は夕食にありつけないのです。空き腹を抱えて、もう40分、炊けるまで待たなければならないのです。

家事をしなくてはならない時刻になったら、さっとやらなくてはなりません。スイッチの切り替えがいます。また、自分のやりたいことは、手早く家事をすませてからやろうとします。そこで、自然に集中力も備わってきます。

このように、家事労働を通して、親の苦労もわかる子になります。「ぼくも、私も、家庭生活を支えていく上で、無くてはならない一員なのだ。」という誇りも生まれてきます。自分のやっている仕事がお母さんの負担を減らし、お父さんの疲れを癒すうえで、大切な役割を果たしているのだという実感ももちます。手伝いは、家族の間のつながりを強め、思いやる心も育てます。そして何よりも、親としてわが子に「ありがとう。」という言葉をかけることができる機会を与えてくれるのです。炊事、洗濯、風呂掃除等、責任ある仕事を任せてみましょう。

子どもたちの仕事として、早寝早起き、朝ごはん。主体的に取り組む家庭学習。家族の一員としてのお手伝いを取り上げました。子どもたち個々の実態は、それぞれに違いがあるだろうと思います。子どもたちには、自分の生活をしっかりと見つめ、生活の改善に主体的に取り組み、一日一日を有意義に過ごしてほしいと願っています。



市長とふれあい給食

11月4日 (木)



「市長と子どものふれあい事業」で、市長さんが本校を訪問されました。授業を参観されたり、いっしょに給食を食べられたりして、子どもたちと楽しく交流の時間をもちました。どんなことが話題になったのでしょうか……。

なかよし読書

11月9日 (火)



校内読書週間の取り組み、なかよし読書が9日にありました。図書委員会による大型紙芝居「ぼたもち食べた観音様」をみたあと、兄弟学年で読み聞かせをしました。